

2020年10月26日

各位

会社名 ユナイテッド計画株式会社
代表者名 代表取締役 平野 久貴
問合せ先 取締役プロジェクト本部長
池田 徹
(TEL.018-877-3027)

当社の大型バイオマス発電事業に関する最終投資決定のお知らせ

当社は、2020年10月26日付けにて、杜の都バイオマス発電事業（宮城県仙台市・発電容量74.95MW、以下「杜の都バイオマス」と言います。）を行う合同会社杜の都バイオマスエナジーに対する最終投資決定を行いました。併せて、金融機関との間で融資関連契約（以下「本融資関連契約」と言います。）を締結し、プロジェクトファイナンスを組成いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 融資関連契約を締結した目的

当社は、“環境負荷低減を緑（環境）の利益と提言し、産業と環境の融合を推進”するという環境方針の下、バイオマスを中心とする再生可能エネルギー資源による発電事業を基幹事業の一つとして、地域に根ざして進めています。

杜の都バイオマスは当社が手がける3番目のバイオマス発電事業となります。当社は、竣工から順調に運転を続けている秋田バイオマス発電事業や、建設中である石巻ひばり野バイオマス発電事業における木質バイオマス専焼発電所の開発や運営を通じて知見を高めており、これらの知見を活かして杜の都バイオマス発電事業の開発を進めてまいりました。

今後も共同スポンサーである、株式会社レノバ、住友林業株式会社、みずほリース株式会社及び大和エネルギー・インフラ株式会社とともに開発を進め、杜の都バイオマスの企業価値の向上を図ってまいります。また、発電所の建設及び事業運営を通じて、新規雇用の創出や港湾の活性化による仙台市を中心とした地域及び東北経済の活性化に貢献し、地域との協創に取り組んでまいります。

【リリースに関するお問い合わせ先】

【報道関係者からのお問い合わせ先】

管理本部 菊地 太一

TEL：018-877-3027

Eメール：kanri@united-keikaku.co.jp



杜の都バイオマス発電事業の概要*1

発電所名 : 杜の都バイオマス発電所
 事業主体 : 合同会社杜の都バイオマスイナジー
 会社所在地 : 東京都中央区京橋二丁目2番1号
 建設予定地 : 宮城県仙台市宮城野区蒲生字新1号1番外
 出資会社

社名	出資比率
ユナイテッド計画株式会社	25.0%
株式会社レノバ	29.0%
住友林業株式会社	15.0%
みずほリース株式会社	17.0%
RenoDa パートナーズ合同会社*2	14.0%

融資アレンジヤー及
 びシンジケート団
 (業種別・五十音順)

社名
(主幹事) 三井住友信託銀行株式会社
(共同主幹事) 株式会社りそな銀行
(以下、主要参加金融機関)
株式会社愛知銀行
株式会社伊予銀行
株式会社岩手銀行
株式会社静岡銀行
株式会社山口銀行
株式会社横浜銀行
羽後信用金庫
株式会社商工組合中央金庫
朝日生命保険相互会社
JA 三井リース株式会社 (メザニンレンダー)

発電容量 : 74.95MW
 想定年間発電量 : 約 530,000MWh (一般家庭約 17 万世帯の年間使用電力に相当)
 売電単価 : 24 円/kWh (一般木質バイオマス)
 燃料 : 木質ペレット、パーム椰子殻 (PKS)
 着工 : 2020 年 9 月着手指示 (本格着工は 2021 年 4 月を予定)
 運転開始 : 2023 年 11 月 (予定)

* 1 事業の概要は本件発表時点での計画であり、今後変更となる可能性があります。

* 2 大和証券グループが関与する合同会社

